

フィードバック用紙からの御意見

全般的感想など

- 1 発表・イベントなどに満足 (4名)

発表について

形式

- 1 若い方は、フルで発表し、PIレベルの人はショートでよいのでは？
- 2 異分野の人にもわかりやすい発表を促すような文章を案内等に盛り込んで？
- 3 イベント後の発表時に寝ている人が多かったのが残念。何か、方策を立てては？
- 4 寄生虫学と蛋白質構造生物学との接点のような講義的なものを増やすか、維持してほしい。

時間

- 1 ショートの時間設定が非現実的なのでは、イントロ以降の説明も十分時間を割いてほしいので発表7分、討論8分ぐらいでは？
- 2 朝食後の空き時間が長い、セッションをもう少し早めに始めるか、朝食を少し遅らせては？ (3名)
- 3 時間を守る

質疑

- 1 質問時間が長く、十分な議論ができた (2名)
- 2 元気のいい若者が少ない、若い方々での討論を活発化させる方策はないか？

賞

- 1 ベストプレゼン賞の対象は学生・ポスドク・若手教員などに限定したほうが良いのでは？
- 2 ベストプレゼン賞の対象を明確にしてほしい、投票用紙にそれらがわかるような工夫をしては？
- 3 ベストプレゼン賞の対象を学生・ポスドクに限定し、ショートとフル部門それぞれを設けては？

その他 (イベントなど)

- 1 BBQ後の食事が全くないのはつらかった。軽くでいいので用意してほしい (2名)
- 2 BBQ+フリーの時間割りは良かった。
- 3 BBQ後に少し時間が余った感があるので、セッションを入れては？
- 4 BBQ時に日陰が欲しい。
- 5 BBQは全部が終了した後のほうが楽しめると思う。
- 6 自転車が良い。
- 7 若者同士が何かにつけ固まるのは、あまり良い状態ではない。何らかの交流を持つことが必要。

総括と今後の対応策

全般

運営等は概ねご満足臆いたようですので、来年も基本路線は今年のを踏襲する。またその他の要望等につきましては、善処する方向で努力いたします。

発表

実験をメインに行った、もしくは行方人が発表することを基本とし、形態はフル、もしくはショートとする。発表時間についてもフル(15)、ショート(10)に変更する方向で検討中。
一つのグループから複数の発表者がある場合は、これまでどおりPIが全体のイントロとしてのレビュー(5)を行うことは維持する。
受賞対象者は、フル、もしくはショートでの発表者として、発表者の制限を設け、年齢による制限を行わないという方向で検討中。
朝については、朝食開始時間、もしくはセッション開始時間について30分程度の変更行う方向で検討中。
若手の議論参加については、毎年持ち上がる案件です。学生・ポスドクの参加者には、質疑への参加順を優先するという一方で、少なくとも2つの演題に対して質問・コメントする義務を課す。という提案をさせていただきます。
若手の議論参加につきましては、皆様からのアイディアもお待ちしております。